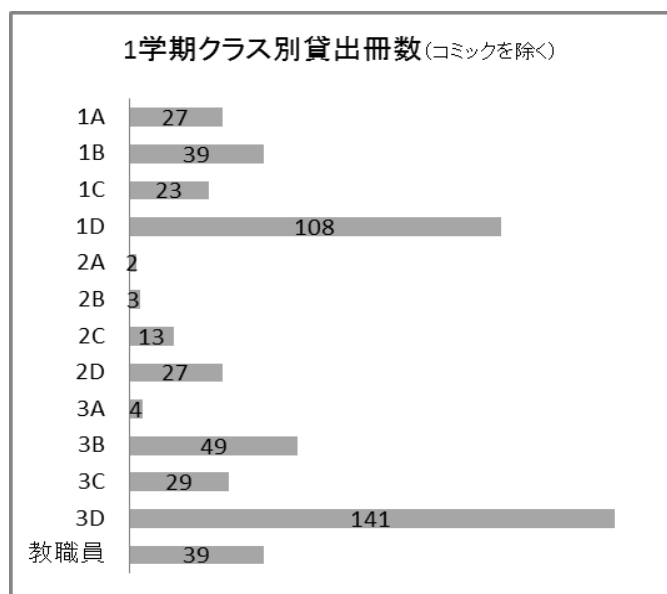


♪1 学期クラス別貸出冊数発表♪



【一人あたりの貸出冊数】上位は

★★★★★1位…3D (3.28冊)

★★★★★2位…1D (2.45冊)

★★★3位…3B (1.23冊)

★★4位…1B (0.93冊)

★5位…3C (0.73冊)

☞さすが3年生。3クラスが5位までに入っています。特に「社会研究」の発表のための利用が多いです。教室が図書室に近くなったので利用しやすくなったということでしょうか。

☞1年生は大健闘！1Dが2位で1Bが4位。毎日来室する人も多く、貸出冊数に表れていますね。残念ながら2年生はさびしい結果でした。図書室が遠い！なんて言わないで気軽に寄って下さいね。

☞実はコミックを含めると1、2年生の貸出冊数は倍になります。コミックを読み終わったら、新着・おすすめコーナーも見てくださいね。いろいろな本があるので、まずは手に取ってみましょう！

☆カウンターには蔵書検索用パソコンがあります。使い方がわからない時は声を掛けて下さい！

☆雑誌のバックナンバーは借りられます。

☆図書室にない本はリクエストできます。気になる本があったら、ぜひ！

★理工学部図書館の本も借りられます。利用方法については司書までお尋ね下さい。

☆図書委員からのオススメ☆

『TUGUMI つぐみ』 吉本 ばなな 著 中公文庫 B913-ヨ

生まれたときからあちこちの機能が壊れていて病弱、
意地悪で粗野で口が悪い、

透明で白い肌、すらりと長い脚に大きな瞳、
そのような特徴をもつ美少女つぐみ。

叔父が経営していた民宿をたたむと聞き、

白河まりあは東京から従姉妹である彼女と育った海辺の小さな町に帰省し、
故郷での最後の夏を彼女とともに過ごすことになる。

そんな中ある日、つぐみと犬の散歩に出かけた際、
同じく犬の散歩をしていた恭一という少年に出会う。

つぐみは恭一に恋をし、

つぐみたちは彼とともにひと夏を過ごすこととなる…。

この小説で描かれているつぐみという少女は一見悪い印象しか与えないかもしれませんが、
感受性が強く、体の弱さとは真逆に行動的で、とても気力のある女の子です。

きっとこの本を読めば彼女の力強い生き方に励まされ、

また命の尊さ、今という時の大切さを感じることができると思います。

ぜひ、彼女の魅力をこの小説で感じてみてください。

3年 女子図書委員